



## グローバル・ アピール2015 キャンペーン

日本財団は、ハンセン病の差別撤廃を世界に訴える「グローバル・アピール式典・シンポジウム」を世界ハンセン病の日(1月の最終日曜日、今年は1/25)に合わせて毎年開催。2015年は10周年にあたったため、初めて日本開催で開催するとともに、日本各地で様々なサイドイベントやPR活動を実施した。

### ●グローバル・アピール 2015 式典・国際シンポジウム

- 開催日: 2015年1月27日(火) 10:30-18:00
- 開催地: 東京(ANA インターコンチネンタルホテル)
- 賛同団体: 国際看護師協会
- 出席者: 約 280 名
  - 安倍総理夫妻、塩崎厚労大臣
  - ラモス・ホルタ元東チモール大統領、スリン・ピッツワン元 ASEAN 事務総長等
  - 国内外のハンセン病回復者およびその家族
  - 国内外の看護協会関係者

\* 翌 28 日には国内外のハンセン病回復者8名が天皇皇后両陛下に謁見。

### ●サイドイベント(1月~3月中旬)

講演会、写真展、映像制作、ミュージカル、映画上映会など、約 20 のイベントを日本各地で開催。

### ●「THINK NOW ハンセン病」ビデオメッセージ・キャンペーン

世界中の著名人や一般市民から、ハンセン病と差別撤廃に関する動画メッセージを収集・掲載。ダライラマ法王、横綱白鳳関、森元首相、マツコ・デラックス氏ら 1689 名が参加(3/31 日現在)。

\* 上記一連の活動は、200 以上のメディア媒体を通じて報道された。

日本財団は、ハンセン病にかかわるさらなる差別撤廃に向けて、「日本発」のキャンペーン活動を継続して実施していくため、2016 年のグローバル・アピールを再度日本で開催することを決定。